

# 財政だより(R5) ～小学生の皆さんの質問にお答えします～

高浜市では、小学生の皆さんに市の財政について知っていただくため、令和5年6月28日に港小学校で、令和5年9月25日に高取小学校で財政出前授業を行いました。

授業を聞いてくれた児童の皆さん、ありがとうございました。

皆さんに書いていただいたアンケートの内容を一部紹介します。また、質問にも一部お答えします。



港小学校



高取小学校

## 感想

- まちの至る所に税金が使われていて感心した。これからは、自分たちを支えている税金がどんなところにあるか考えて生活すると面白そう。
- 今までは、何で税金を納めないといけないのだろうと疑問に思っていたけど、いろんな使いみちを聞いたりできてすごくためになったと思った。救急車に乗るのにも税金がいるなんて知らなかったのだから、私たちの生活はいろんな人に支えられているのだなと改めて実感した。
- 今までは社会が苦手だったけど、少し税金などのお金に興味を持つことができた。
- 財政のことについて質問に答えていただいて、誤った偏見や財政のわかまりが取れた気がした。市への貢献を少しでもしたいなと思ったし、ボランティアとか、市の活動とかに顔を出してみたり、協力してみたいなと思った。



# 質問

## Q. 税金は何か特別な理由があり、税金を払うことが難しい人でも払うことは義務ですか？

憲法で税金を納めること（納税）は国民の義務と定めています。特別な理由（身体に障害がある人・生活に困っている人・災害等で被害を受けた人等）がある場合は、税金を減らしたり免除されることがあります。

## Q. もっと高浜の税金の仕組みについて知りたい！

市は、市内に住んでいる方や市内にある会社などから税金を納めていただいています。例えば、所得（所得割）や一律で割り当てられる税額（均等割）の合計により金額が決まる「市町村民税」、持っている家や土地によって金額が決まる「固定資産税」などがあります。税務署が作っているパンフレットでは、市の税金だけでなく国や県の税金についても分かるので、興味がある人はぜひみてください。

●小学生用 「税金ってなに？」（愛知県版）

<https://www.nta.go.jp/about/organization/nagoya/education/kyozai03/pdf/03.pdf>

## Q. もっと高浜市の財政や未来について知りたい！

これからの高浜市の財政は、高浜市の人口がどうなっていくかが関係しています。高浜市の人口は、働いている人の数が減りお年寄りの数が増えることが予想されています。お年寄りの数が増えると、介護や医療に使うお金が増えます。また、古くなった公共施設の修理や建て替えも必要になってきます。公共サービスや公共施設の見直しをするなど、使うお金を節約する工夫が必要です。

## Q. 高浜市の毎年のお金の余裕がなくならないためには私たちができる大切なことは何ですか？

皆さんができる大切なことはたくさんあります。例えば、学校のものを大切に使う、節電や節水をするなどです。学校のものは税金で支払われているため、ものを大切に使うことで新しいものに買い替えるお金を節約することができます。

たくさんの感想と質問ありがとうございました。

高浜市では、令和6年度のお金の使いみち（当初予算）を3月に決定する予定です。お金の使いみちが決まったら、またホームページで紹介するのでまたみてみてください。

